



喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。(ローマの信徒への手紙12章15節)

Be happy with those who are happy, weep with those who weep. (Romans 12:15)



名前を呼ばれて

イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。



—ヨハネによる福音書20章16節—
九州学院チャプレン 日笠山 吉之

夏休みも終わりに近づいた週末に、とある商業施設に買い物に行った時のこと。店内に入るやいなやにこやかな笑顔をたたえた女性が近づいて来て、「日笠山先生ですね」と声をかけられました。「はい、そうですが…」と言いながらまじまじと顔を見てみると、今年の春に九州学院高校を卒業したSさんでした。「ああ、Sさん？」と答えると、「名前を覚えてくれていて嬉しい！」と言われしばし立ち話。大学生活のことなど楽しそうに話してくれました。記憶力の悪い私にしては、よくぞ彼女の名前がとっさに出てきたものです。生徒たちの名前と顔を覚えることは教師の務めの一つだと思いますが、私が授業（聖書）を受け持っているJ1とS3の生徒たちの顔と名前は、正直なところまだ全員一致しているとは言い難い状況です。2学期こそしっかり覚えなくては！

イエスさまは愛する人たちの顔と名前を決して忘れることはありませんでした。十字架の死から復活された後、イエスさまは最初に出会った婦人にご自分の方から「マリア」と声をかけられたのです。当のマリアの方は、名前を呼ばれて初めてその方がイエスだと気づくわけですが、私たちもマリアのようにいつもイエスさまから呼ばれています。声をかけられています。愛されているのです。そう、たとえ自分が気づかなくても…。

九州学院体育祭『雲外蒼天』大盛況！ ～高校・中学校・こども園が連携して開催～



開会式の様子(左上は2025年に献堂100周年を迎えるブラウン・メモリアル・チャペル)

9月7日(土)、九州学院グランドで「九州学院体育祭2024『雲外蒼天』」が盛大に催されました。今回の体育祭においても企画

と準備は生徒会役員と体育祭実行委員会の生徒が中心となつて行われ、1学期中から何度も議論と試行錯誤を重ねて進められました。実行委員会で決定した今回の体育祭のテーマは「雲外蒼天」で、困難を努力して乗り越えた先には明るい未来があることを意味する言葉であります。学校生活や人生においてはさまざまな困難に直面しますが、それを前向きに捉えて克服していくとする生徒たちの意志が感じられます。開会式では山本直輝高校生徒会長と神田咲人中学校生徒会長が選手宣誓を声高らかに行いました。各競技が開始すると放送部が実況で会場を盛り上げ、応援する生徒や保護者からも一段と大きな声援が送られていました。とりわけ高校3年生男子の迫力ある棒倒しをはじめ、学年の団体種目や女子ダンスなどは詰めかけた大観衆の注目を集めていました。



【全国高等学校総合体育大会剣道競技(第71回全国高等学校剣道大会)男子団体戦優勝(8月6日) 於:レゾナック武道スポーツセンター[大分市]

午後の冒頭には九州学院体育祭の人気企画であるクラブ行進とクラブ対抗リレーが行われ、部活動の枠を超えた応援の連携や真剣勝負、パフォーマンスに對して場内から大きな拍手が送られました。今回の体育祭では、育友会提供による高校卒業記念DVD用素材動画撮影では初となるドローンによる空撮を行い、閉会式終了後には高校3年生集合写真と動画の撮影をフィールド内で行いました。今大会の総合優勝は白団でした。短い一日ではありましたが、この体育祭が生徒をはじめ、学院内外の皆さまに元気と勇気をもたらすことを願っています。(2面に当日の様子の一部を掲載していますのでご覧ください。)



【全国中学校体育大会剣道競技(第54回全国中学校剣道大会)男子団体戦優勝(8月19日) 於:東総合スポーツセンター[新潟市]

院長室だより

院長 小副川 幸孝



異常な猛暑が続く夏でしたが、2学期が始まり、全校あげての体育祭も大きな盛り上がりを見せて、生徒たちの笑顔が弾ける中で無事に終了しました。この夏も多くの部活動が全国大会に出場したり、夏期講座で勉学に取り組む生徒たちの姿があつたりして日々の努力が重ねられていきました。海外研修では、オーストラリアとアメリカに出かけ、たくさんの経験をしようとして、英語が格段に上達しています。幼稚園では、11月の100周年記念行事に向けての準備が着々と進められました。こうした一人一人の努力が積み重なって、九州学院の素晴らしさが輝いていくことを大変嬉しく思っています。

この夏、台湾(台南市)にある長栄大学(Chang Jung Christian University)と九州学院との学術連携協定(進学)を結び、九州学院から米国のネブラスカ州立大学と台湾の長栄大学への直接の留学(特典付き)ができるようになりました。世界は、相変わらず対立と分断が続いていますが、グローバルな視点は今後の世界にとって不可欠です。台湾の人々の民意度は本当に高いと感じました。それは、歴史的に台湾の人々が多く苦勞したからです。私たちの日常においても、広い視野と心をもつことは、人生を豊かにしてくれます。「大空を見よ！」と聖書は度々語りますが、それは、はるかに大きな世界の中で生かされていることを実感し、大きく広い精神で物事を見ることを意味しています。九州学院で広い精神を養いた

学校長あいさつ

中高校長 室永 芳久



平素より、本学院の教育活動にご理解、ご支援賜り、誠にありがとうございます。学校も二学期に入り、生徒の皆さんも学習活動や学校行事、部活動に積極的に取り組んでいる姿を目にします。まだまだ暑い日が続いていきますので、熱中症等に十分な注意を払うよう指示しているところでもあります。

今年度の一学期から夏休みにかけての高総体・総文祭、中体連では多くの部活動での活躍がみられました。惜しくも入賞に至らなかった部活動、生徒さんたちも、これまでの努力の成果を十分に発揮してくれたものと確信しています。

二学期は、最も長い学期であるので、しっかりと腰を据えて学習に取り組むとともに、多くの学校行事も予定されています。一年生はよいよ「九学生」の顔になり、二年生はしっかりと地に足のついた着実な歩みをするべく、三年生は受験が本格化する時期です。生徒さんたちが、一層充実した学校生活を送れるようスタッフ一同、精一杯サポートしていく所存です。

同時に、二学期においては少しずつ、次年度に向けての準備も始まります。中学校、高校共に入試説明会の開催も予定されており、次年度も多くの受験生に恵まれるよう準備しております。

今後とも皆様のご理解、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

夏期海外研修① インマヌエル・カレッジ

九州学院単独で研修旅行団派遣、初めて中学生もメンバーに



7月23日(火)～8月4日(日)、九州学院の生徒16人(高校生9人・中学生7人)が姉妹校インマヌエル・カレッジ訪問のためにオーストラリアへの研修旅行を行いました。今回の訪問団は中学生もメンバーとして参加する初めての回となる。インマヌエル・カレッジとの交換(相互訪問)40周年という記念回として実施されました。

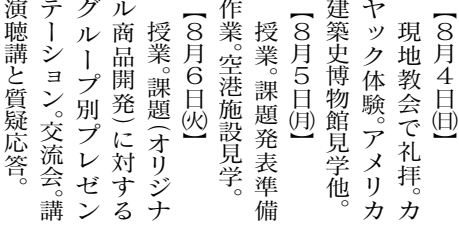
私たちはオーストラリアでの最初の3日間をシドニーで過ごし、全体行動ではブルーマウンテンを訪れて、世界で最も急傾斜地を運行する列車に乗りしました。その後、シドニー滞在中に生徒たちは中高別のグループに分かれて、5時間ほどの散策を行いました。中学生は有名な観音堂(引率教師池田・草野裕)に参拝し、お祈りをしました。

光地であるシドニーオペラハウスまで行き、高校生は博物館見学と買物を楽しみました。生徒たちはインマヌエル・カレッジがあるアデレードに滞在し、全員ホームステイを行い、学生とその家族との交流を深めました。学校生活では美術、調理、音楽、日本語の授業に参加して貴重な学びと交流の機会を持つことができました。

今回の交流を通して九州学院とインマヌエル・カレッジ両校の生徒たちの間に強い絆が結ばれていきました。アデレードを離れたければならない日別の挨拶をするのはとても悲しいことでしたが、これは終わりを意味するものではありません。来年9月に、今度はインマヌエル・カレッジから九州学院への訪問団が来校する予定です。そのときには九州学院の生徒と家族がホストファミリーとして一行を迎え入れて温かい交流が再開することになります。

今年度の海外研修は、九州学院単独で実施されました。光地であるシドニーオペラハウスまで行き、高校生は博物館見学と買物を楽しみました。生徒たちはインマヌエル・カレッジがあるアデレードに滞在し、全員ホームステイを行い、学生とその家族との交流を深めました。学校生活では美術、調理、音楽、日本語の授業に参加して貴重な学びと交流の機会を持つことができました。

今年度の海外研修は、九州学院単独で実施されました。光地であるシドニーオペラハウスまで行き、高校生は博物館見学と買物を楽しみました。生徒たちはインマヌエル・カレッジがあるアデレードに滞在し、全員ホームステイを行い、学生とその家族との交流を深めました。学校生活では美術、調理、音楽、日本語の授業に参加して貴重な学びと交流の機会を持つことができました。



7月31日(水)～8月8日(日)(現地時間)、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

研修期間中、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

研修期間中、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

夏期海外研修② ネブラスカ州立大学カーニー校

オールイングリッシュの生活で授業とアクティビティに臨む



7月31日(水)～8月8日(日)(現地時間)、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

研修期間中、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

研修期間中、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

研修期間中、アメリカ合衆国のネブラスカ州立大学カーニー校を九州学院高校・中学校の生徒16人と引率教諭2人で編成した研修旅行団が訪れました。2022年に同校と九州学院は協定を締結して、九州学院高校から同校への進学ならびに生徒訪問団の派遣とその受け入れについて特別企画に参加する流れで実施され、期間中はオールイングリッシュでの生活でした。

本年8月に九州学院の小副川孝孝院長と松本都進路指導部長が台南市(台湾)にあり、長栄大学(Chang Jung Christian University)を訪れて、同大学の特別連携協定を締結しました。長栄大学は人文社会、管理、健康科学、安全衛生科学、環境教育国際実践、情報・デザイン等の7学部で構成される総合大学で、1933年に創立されました。また、気候変動に対する取組の一つであるネットゼロなど持続可能な発展に注力し、地域・世界と連携を強化する方針で運営されています。今回の協定締結で、同大学の短期研修訪問団の派遣や特別連携に基づく進学が可能となり、一昨年度に協定を締結したネブラスカ州立大学カーニー校とほぼ同様の内容となっています。さらに同大学は中国語事前学習優待プログラムを提供していることから、中国語が理解できなくても進学を希望することができ、審査に合格して入学すると給付型奨学金受給制度あり。九州学院は長栄大学の他にも、インマヌエル・カレッジ(豪州・姉妹校)、文泰学園(韓国・交流校)、ネブラスカ州立大学カーニー校(米国)、南カリフォルニア復活ルーテル教会(米国)との交流や連携を深化するプログラムを実施しています。今号の九学通信2面と4面に関連記事を掲載していますので、一読をお願いいたします。

今年度の海外研修は、九州学院単独で実施されました。光地であるシドニーオペラハウスまで行き、高校生は博物館見学と買物を楽しみました。生徒たちはインマヌエル・カレッジがあるアデレードに滞在し、全員ホームステイを行い、学生とその家族との交流を深めました。学校生活では美術、調理、音楽、日本語の授業に参加して貴重な学びと交流の機会を持つことができました。

☆九州学院体育祭(9月7日土) ☆「7面参照」

合同進学相談会を開催

6月21日(金)午後九州学院3号館ホールにおいて、進路指導部主催による合同進学相談会が自由移動方式により行われました。今回も30を超える大学や短期大学、看護・医療系専門学校に参加(一部オンライン参加)いただき、概要説明や質疑応答などを丁寧に行っていました。

参加した高校生(学年制限撤廃)と保護者はそれぞれの進路選択の決断に向けて、真剣なまなざしで担当者の説明に傾聴して、積極的に質問していました。



高校2年男子 騎馬戦



こども園児 ダンス



高校1・2年女子 ダンス



高校3年男子 棒倒し



高校3年女子 棒引き



クラブ行進・選手宣誓

九学同窓会だより

各種同窓会活動も

コロナ禍以前の盛況に

先のコロナ禍の影響で約三年間の自粛を余儀なくされていた支部・学年・職域などの同窓会の懇親会活動も

今年に入り以前のように活発に行われるようになりました。

今年も4月19日(金)に「2024大同窓会総



会・懇親会が開催されたのを皮切りに、東京九学会をはじめとする各支部や職域の同窓会、下の一覧表には掲載されていませんが各学年の同窓会も多数実施されています。

今後の各同窓会の盛況をお祈りします。

なお、学年同窓会などの開催につきましては事務局から個人情報保護法を逸脱しない範囲での情報をお伝えし

最近開催された各同窓会

5月20日	学	会
6月8日	九	学
6月22日	中	部
6月29日	九	学
7月6日	九	学
7月20日	九	学
7月27日	九	学

ミラノで初の剣道世界に

7月6日、イタリミアミラノで開催された剣道の世界選手権大会男子個人戦で、星子啓太選手(警視庁/S68回・2016年卒)が優勝し初の世界一に輝きました。団体でも日本チームの優勝に貢献し

7月6日、イタリミアミラノで開催された剣道の世界選手権大会男子個人戦で、星子啓太選手(警視庁/S68回・2016年卒)が優勝し初の世界一に輝きました。団体でも日本チームの優勝に貢献し



星子啓太選手(警視庁/S68回・2016年卒)が優勝し初の世界一に輝きました。

WBA世界戦に初挑戦



ボクシングのバンタム級元日本王者、堤聖也選手(角海老宝石/S68回・2016年卒)が、10月13日、WBA世界バンタム級タイトルマッチで王者井上拓真選手(大橋)に挑戦します。

ボクシングのバンタム級元日本王者、堤聖也選手(角海老宝石/S68回・2016年卒)が、10月13日、WBA世界バンタム級タイトルマッチで王者井上拓真選手(大橋)に挑戦します。初めての世界戦は13日、14日に東京有明アリーナで開催される、ボクシングの世界

パリ五輪で見事なトライ!



この夏に開催された2024パリオリンピック7人制ラグビー日本男子は格上を相手に大敗が続き残念ながら5戦全敗に終わりました。しかし「男子セvens日本代表」のメンバーとして出場した石田大河選手(浦安C-Rocks/S68回・2016年卒)は、1次リーグのニュージールランド戦の大舞台で1トライを奪い、熊本のラグビー界に新たな歴史を刻みました。

4期連続の肥後名人に

6月30日、将棋の第71期肥後名人戦(熊日主催三番勝負第2、3局)が熊日本社(熊本市中央区)で行われ、森崎盛一朗肥後名人(S64回・2012年卒・五段)が、挑戦者の新鋭13歳の嶋田旬吾三段に勝ち越し4期連続の名人となりました。



森崎肥後名人は「初戦を落としており、嶋田三段はこちらの発想に無い手で打って来た」とコメントした。

「水のかたち」をテーマに 個性的な彫刻作品を目指して

高濱英俊氏(S28回・1976年卒)



高濱英俊氏(S28回・1976年卒)は現在日本の彫刻界をけん引する一人として、彫刻作品を制作する傍ら国内外のシンポジウム、グループ展などに多数参加、この夏も都内で個展を開くなど活躍を続けています。宇土市で産する馬門石で古代の石棺を復元制作し畿内まで運搬する「大王のひつぎ」実験航海プロジェクトで制作を手がけたことは有名です。高濱氏は不知火町の出身で、九州学院卒業後に東京芸術大学、同大学院でも彫刻を学びました。彼の彫刻作品は一貫して「水のかたち」をテーマに、生命、自然への思いを、個性的なやさしい曲線と力強いフォルムで表現され、視覚的な美しさだけでなく、実際に触れて感性を刺激する体感的な要素も大切にされています。九州学院のキャンパスにも、1号館ロビーの創立90周年記念(2001年)の「敬天愛人」の像をなど三作品が設置されています。



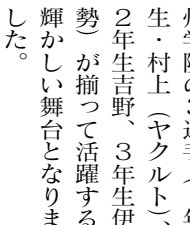
「中四国インカレ」陸上女子1000H優勝!



第78回中国四国学生陸上競技対校選手権大会(中四国インカレ)2024)が5月10日(金)12日(日)島根県立浜山公園陸上競技場で開催され、九学陸上部出身で岡山商科大学の鳥丸沙葵選手(S76回・2002年卒)が女子1000メートルハードルで見事優勝しました。

プロ野球初の勝利投手に

トヨタ自動車を経て横浜DeNAベイスターズからドラフト2位指名でプロ入りした2年目の右腕・吉野光樹投手(S69回・20017年卒)が、8月23日に神宮球場で行われた



熊本に秋の訪れを告げる市民のお祭り「藤崎八幡宮秋季例大祭」が9月16日に行われ、(当番学年S52回・川上将史実行委員長・吉永彰一総代)は、今年は総勢約200人で、60団体中53番目の出場となり、ダルメシアン模様の飾り馬が観衆の注目を集めました。

「祭九学会」今年も賑々しく

参加者は総勢約200人



北朝鮮拉致被害者 松木薫氏(S24回)の救出を

松木氏は1980年スペイン留学中に拉致され、現在も北朝鮮に抑留。弟の信宏氏(S43回)が拉致被害者家族会で活動中。



花岡興史氏の研究内容が『大日本史料』に掲載

花岡興史氏(S32回・1980年卒)



九州大比較社会文化研究院 学術研究者の花岡興史氏(S32回・1980年卒)が以前に調査して朝日新聞等で全国的に何度か紹介された、肥後宗像家文書の発見と研究内容がこのほど東京大学史料編纂所発行の『大日本史料』に掲載されました。

『大日本史料』は明治34年(1901)から編纂が続けられている日本史の史料群で、奈良時代の『日本書紀』から『日本三大実録』まで続く六国史の後の国史編纂事業を継承する歴史的な書物です。

世界文化遺産の福岡県の宗像大社の大宮司、宗像氏貞(1545～1586)の後妻とみられる「宗像才鶴」が、女性では無く石見国(現在の島根県益田市)から来た益田景祥だということを証明した小早川隆景書状と益田親子が吉川元春・元長に宛てた書状2点の発見は、秀吉の九州平定や宗像家の研究の発展に寄与するものとして、花岡氏の功績が高く評価されています。

花岡氏は九州大学で服部英雄教授(前くまもと文学・歴史館長)に師事し、日本史学を学び博士号を取得、専門は日本近世政治史・外交史・古文書学。現在、各地での講演や執筆活動などで活躍を続けています。

九学同窓会HPはこちら



「九学同窓会だより」 編纂人・小手川勲

石田大河選手パリ五輪壮行会

〜生徒に向けて先輩から熱いメッセージ〜

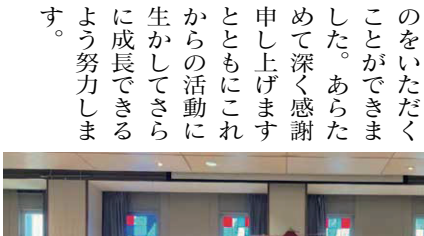
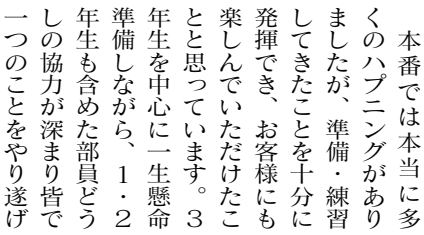
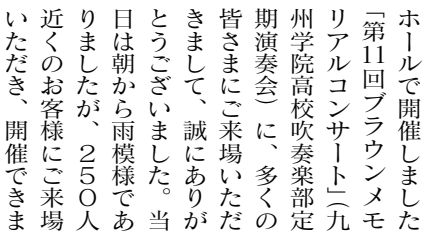
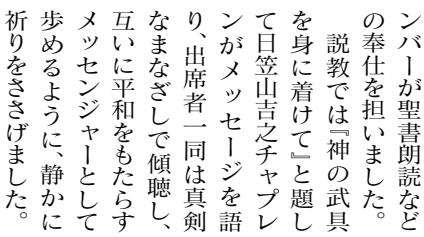
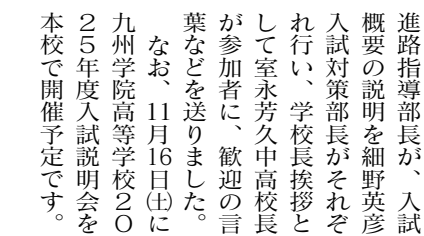


7月10日(水)午後、九州学院3号館ホールにおいて、パリで開催された2024年夏季オリンピック(TM)の7人制ラグビーフットボール競技日本代表の石田大河選手(九州学院高校S68回・26歳)を壮行する会を中高で開催しました。石田選

高校説明会を県立劇場で開催

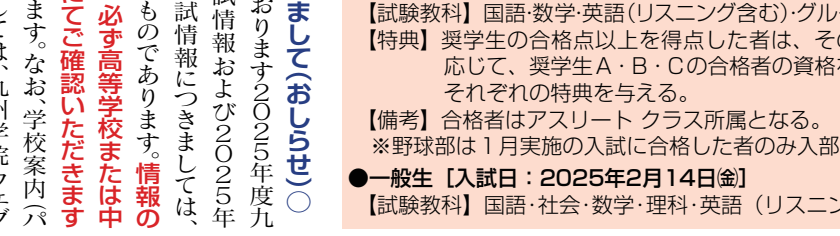
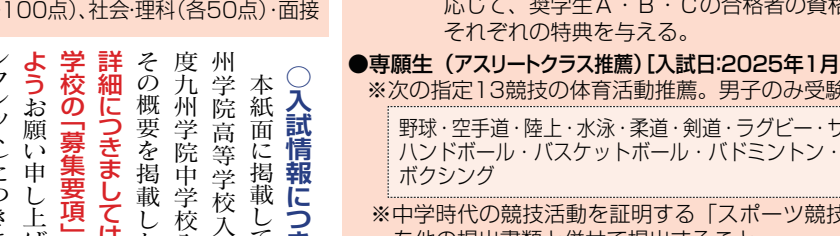
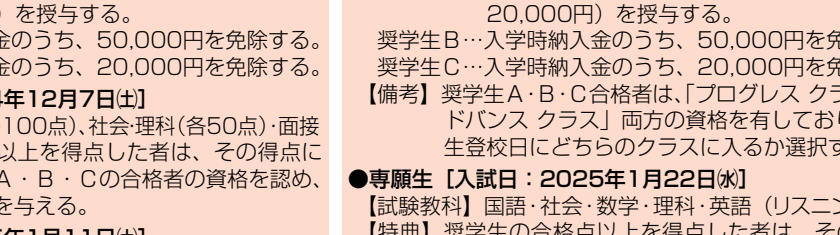
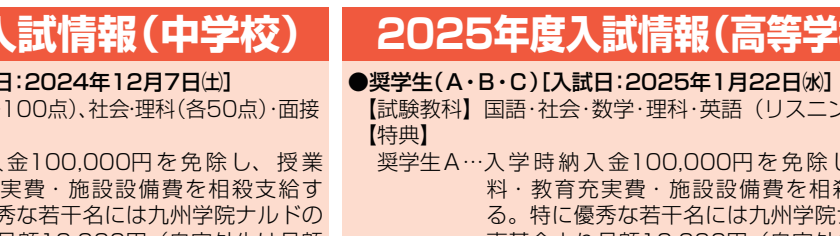
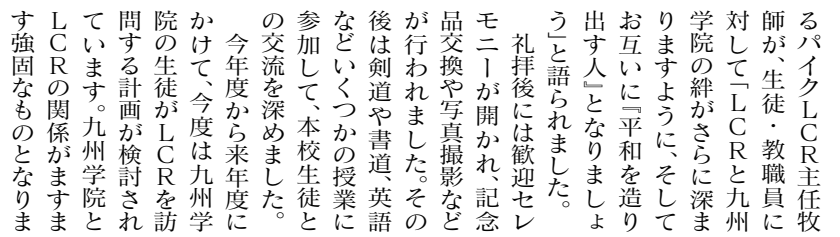
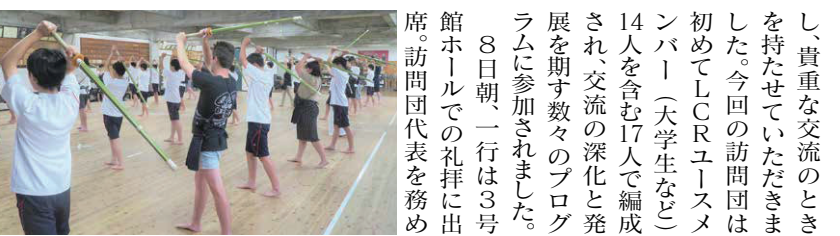
〜1000人超の参加者が集う〜

8月21日(水)13時より熊本県立劇場コンサートホールで九州学院高等学校説明会を開催しました。会場には中学3年生とその保護者の計1000人を超える来場者がありました。本校の学校説明会



南カリフォルニア復活ルーテル教会の訪問団が来校

〜LCRユースメンバーと本校生徒が授業などを通じて交流〜



九州学院「平和礼拝」5年ぶりに実施

〜献堂99周年のチャペルで祈りをささげる〜

8月27日(水)午前9時より九州学院ブラウニング・メモリアル・チャペルにおいて、2019年以来5年ぶりに平和礼拝を執り行いました。多くのキリスト教会

本校の雰囲気や魅力を伝えることができたならば幸いです。教職員の登壇では、学院の基盤であるキリスト教教育の説明と聖書朗読・祈禱を日笠山吉之チャペレンが、進路実績・クラス編成・英語検定・キャリア教育講座の説明を松本郁進路指導部長が、入試概要の説明を細野英彦入試対策部長がそれぞれ行い、校長挨拶として室永芳久中高校長が参加者に、歓迎の言葉などを送りました。なお、11月16日(土)に九州学院高等学校2025年度入試説明会を本校で開催予定です。

し、貴重な交流のときを持たせていただきました。今回の訪問団は初めてLCRユースメンバー(大学生など)14人を含む17人で編成され、交流の深化と発展を期す数々のプログラムに参加されました。8日朝、一行は3号館ホールでの礼拝に出席。訪問団代表を務める

るバイクLCR主任牧師が、生徒・教職員に対して「LCRと九州学院の絆がさらに深まりますように、そしてお互いに『平和を造り出す人』となりましょう」と語られました。礼拝後には歓迎セレモニーが開かれ、記念品交換や写真撮影などが行われました。その後は剣道や書道、英語などいくつかの授業に参加して、本校生徒との交流を深めました。今年度から来年度にかけて、今度は九州学院の生徒がLCRを訪問する計画が検討されています。九州学院とLCRの関係がますます強固なものとなりますよう願っています。

九州学院でも8月に有志による平和礼拝の動きも出てきました。5年ぶりの開催となる平和礼拝には13人の生徒と教職員が出席しました。礼拝式は齊藤基教諭が司式を行い、敬愛会(高校宗教部)メンバーが聖書朗読などの奉仕を担いました。説教では「神の武器を身に着けて」と題して日笠山吉之チャペレンがメッセージを語り、出席者一同は真剣なまなざしで傾聴し、互いに平和をもちあすメッセンジャーとして歩めるように、静かに祈りをささげました。

た喜びを得ました。私たちが今回の演奏会で多くのものでいただくことができました。あらためて深く感謝申し上げます。今後の活動に生かしてさらなる成長できるよう努力します。

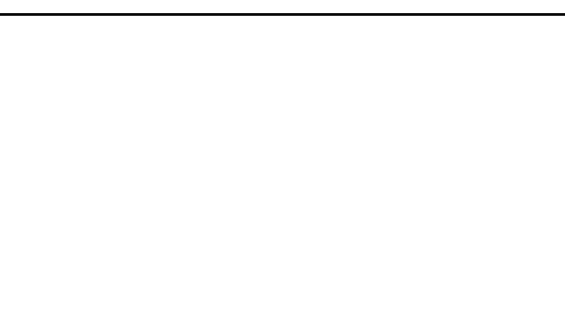
2025年度入試情報(中学校)

- 奨学生(A・B・C)**【入試日:2024年12月7日(土)】
【試験教科】国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)・面接【特典】奨学生A…入学時納入金100,000円を免除し、授業料・教育充実費・施設設備費を相殺支給する。特に優秀な若干名には九州学院ナルドの壺基金より月額10,000円(自宅外生は月額20,000円)を授与する。
奨学生B…入学時納入金のうち、50,000円を免除する。
奨学生C…入学時納入金のうち、20,000円を免除する。
- 専願生**【入試日:2024年12月7日(土)】
【試験教科】国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)・面接【特典】奨学生の合格点以上を得点した者は、その得点に応じて、奨学生A・B・Cの合格者の資格を認め、それぞれの特典を与える。
- 一般生**【入試日:2025年1月11日(土)】
【試験教科】国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)・面接

○**入試情報につきまして(おしらせ)**○
本紙面に掲載しております2025年度九州学院高等学校入試情報および2025年度九州学院中学校入試情報につきましては、その概要を掲載したものであります。情報の詳細につきましては、必ず高等学校または中学校の「募集要項」にてご確認くださいませ。ようお願ひ申し上げます。なお、学校案内パンフレットにつきましては、九州学院ウェブサイトに、高等学校または中学校ページ(高等学校トップ)・学校紹介または中学校トップ・学校紹介で閲覧が可能です。また、募集要項も同様に高等学校トップ・入試情報または中学校トップ・入試情報で閲覧およびダウンロードが可能です。

2025年度入試情報(高等学校)

- 奨学生(A・B・C)**【入試日:2025年1月22日(水)】
【試験教科】国語・社会・数学・理科・英語(リスニング含む)【特典】奨学生A…入学時納入金100,000円を免除し、授業料・教育充実費・施設設備費を相殺支給する。特に優秀な若干名には九州学院ナルドの壺基金より月額10,000円(自宅外生は月額20,000円)を授与する。
奨学生B…入学時納入金のうち、50,000円を免除する。
奨学生C…入学時納入金のうち、20,000円を免除する。
【備考】奨学生A・B・C合格者は、「プログレスクラス」、「アドバンスクラス」両方の資格を有しており、新入生登録日にどちらのクラスに入るか選択する。
- 専願生**【入試日:2025年1月22日(水)】
【試験教科】国語・社会・数学・理科・英語(リスニング含む)【特典】奨学生の合格点以上を得点した者は、その得点に応じて、奨学生A・B・Cの合格者の資格を認め、それぞれの特典を与える。
- 専願生(アスリートクラス推薦)**【入試日:2025年1月22日(水)】
※次の指定13競技の体育活動推薦。男子のみ受験可。
野球・空手道・陸上・水泳・柔道・剣道・ラグビー・サッカー・ハンドボール・バスケットボール・バドミントン・自転車・ボクシング
※中学時代の競技活動を証明する「スポーツ競技歴調査書」を他の提出書類と併せて提出すること。
【試験教科】国語・数学・英語(リスニング含む)・グループ面接【特典】奨学生の合格点以上を得点した者は、その得点に応じて、奨学生A・B・Cの合格者の資格を認め、それぞれの特典を与える。
【備考】合格者はアスリートクラス所属となる。
※野球部は1月実施の入試に合格した者のみ入部可。
- 一般生**【入試日:2025年2月14日(金)】
【試験教科】国語・社会・数学・理科・英語(リスニング含む)



中高・生徒会役員が決定!

9月24日(火)、高等学校および中学校の生徒会役員選挙立候補者による立会演説会が中...

〇高等学校新役員
会長:桑原 宗大(2年)
副会長:島津 陽奈(2年)

〇中学校新役員
会長:境野 歌織(2年)
副会長:桐原 一颯(2年)



(中学校)学友会活動成績

- 弓道部
第51回熊本県中学生弓道大会
〇荒尾運動公園弓道場(7月13日)

九中コーナー

6月4日(火)〜5日(水)、1泊2日で長崎県諫早市にある「国立...

晴天の下で 全校教育キャンプ実施



初日は校歌斉唱から始まり、夕飯にはカレー作り...

今回のキャンプでは、クラスメイトとの共同生活...

白熱した水泳大会



7月10日(水)に中学校で水泳大会を実施しました。

オープンスクールに多数参加

7月27日(土)小学校5・6年生を対象としたオープンスクール...

参加者は、礼拝後に英語・算数・理科・国語の模擬授業を受け...

- 柔道部
熊本中学校総合体育大会
〇富合中学校(6月22日)

- 剣道部
全国中学校体育大会
〇長野県立武道館(8月20〜23日)

- 水泳部
第56回西日本年齢別選手権水泳大会
〇11〜12歳

- 空手道部
第35回熊本県中学校空手道大会
〇福岡市立総合西市民アール(5月26日)

- 野球部
熊本中学校総合体育大会
〇水前寺野球場(7月3日)

- 空手道部
第35回熊本県中学校空手道大会
〇福岡市立総合西市民アール(5月26日)

